

アイパル通信

アイパル(I-PAL)の意味

アイは愛や国際交流(International Exchange)を、パルは友達や仲間という意味を表し、アイパル香川が国際交流に関係するひとの拠点となるイメージを表現しています。

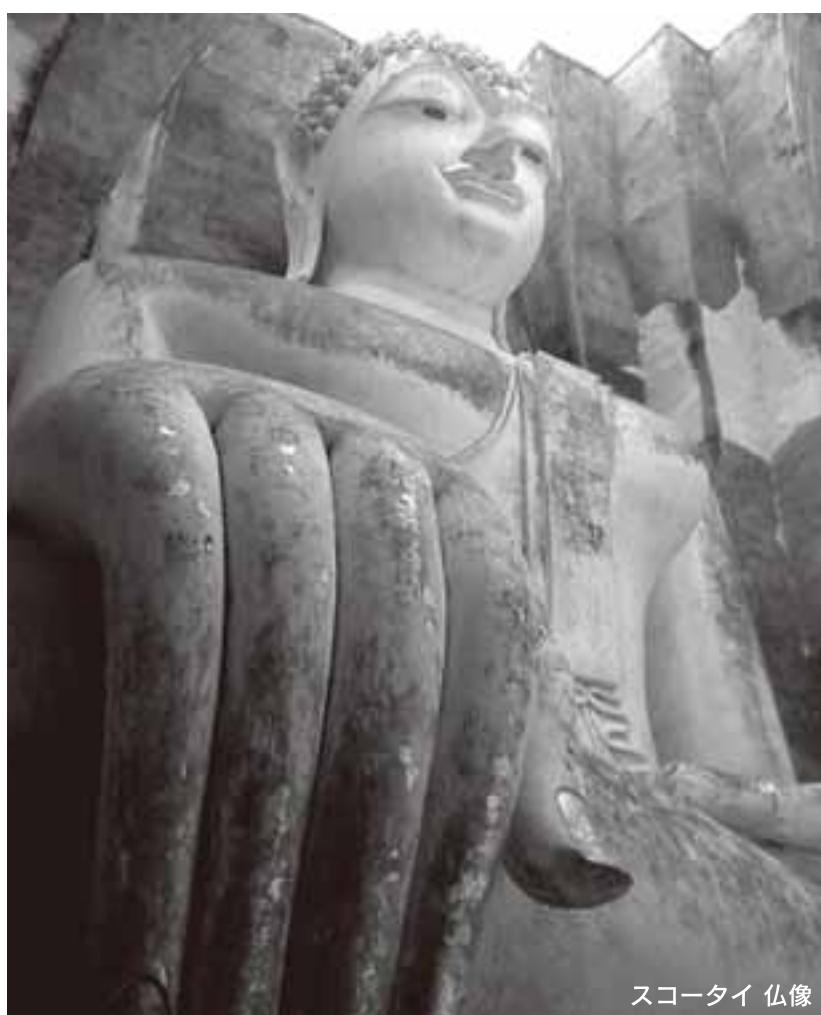
2007 7

特集 もっと知りたいタイランド
世界の文化 あれこれ
新CIR自己紹介
OTT紹介
日本語弁論大会出場者募集
マレー語・タイ語・中国語受講者募集
I-PAL NEWS
Information(県内イベント情報)

もっと知りたい
タイランド
世界の文化 あれこれ



首都 バンコク
人口 約6,100万人(人口密度117人/平方キロメートル)
面積 513,115平方キロメートル(日本の約1.4倍)
気候 热帯性気候。暑季(3月~5月)、雨季(6月~10月)、涼季(11月~2月)の3シーズンに分かれている。
言語 タイ語
時差 日本より2時間遅れ





「もっと知りたい タイ語学習」



2007年は日タイ修好120周年。「微笑が心をつなぐ愛のかけ橋」のキャッチフレーズのもとに、日本とタイで様々なイベントが行われます。アイバル香川でも7月に外国語夏期特別講座としてタイ語講座を開催します。

今回は、JICAの長期研修員受入事業で日本に来られたニムさんに、日本の印象やタイの文化についてお伺いしました。

日本に来たきっかけは何ですか？

私はタイのチェンマイ大学で虫除けと無農薬野菜の研究をしていました。私の通っていたチェンマイ大学と香川大学は交流があり、香川大学で行っている研究がとてもおもしろいと感じたため、2年間香川大学で食品化学について研究をしようと決めました。

大学で研究していることは食品から匂いと色素を取り出す研究です。ブドウやオレンジ、パクチーやコリアンダーなど様々な食品の研究をしていますが、オリーブの研究では、癌に効く成分・メラニンの生成を抑える成分・抗酸化作用がある成分の3つを抽出することができました。この技術をタイでも生かすことができれば良いと考えています。

香川の好きな場所について教えてください。

金毘羅さんと屋島が好きです。金毘羅さんはチェンマイにあるドイステープという場所とよく似ているんです。金毘羅さんに行くとタイを思い出して懐かしく感じます。そしてとても幸せな気分になるんです。

香川で生活をしていて不便だと感じることはありますか？

買い物をすることが難しいですね。デジカメを買いに行つたことがあります、コミュニケーションをとるのがとてもたいへんでした。英語でコミュニケーションをとることができればいいのですが、英語を話すことのできる店員さんは少ないので、結局デジカメを買うことができなかつたんです。



日本人の良いところを教えてください。

日本人はやさしくて親切だと思います。香川ではおじいちゃんやおばあちゃんが親切してくれます。電車やスーパーで買い物をしている時に話しかけてくれます。世間話をしたり、買いたいものがどこにあるのか教えてくれたりします。

日本とタイと比べて気づいたことはありますか？

タイに比べて日本ではバスや電車でお年寄りが乗ってきた時に、席を譲る人が少ないのではないかと思います。タイでは若者はお年寄りに必ず席を譲ります。

東京に一度遊びに行つたことがあるのですが、道がわからなくなつて尋ねましたが、ほとんどの人が耳を傾けてくれませんでした。私が英語で話しかけたので、英語が分からない人ばかりだったのかもしれません、少し悲しかつたです。何人かの人に聞いて、やつと一人の女性が教えてくれました。タイでは道が分からぬといふと、その場所まで一緒に連れて行ってくれるんですよ。

日本の文化で不思議だなと思うことはありますか？

日本の食文化について不思議だなと思うのは、生のものを食べるということ。生魚や生卵、生肉はタイでは一切食べません。日本ではおしゃやユッケなど生で食べている人を見ますが、私は食べたことがありません。タイは暑いので生のものは、腐っている可能性があるんです。生ものは絶対に食べません。

日本にきて驚いたことはありますか？

デパートなどで売られている多くの商品が日本製ではなく、中国製であったことに驚きました。あと、タイに比べて日本は、野菜や果物の値段がとても高いですよね。果物は日本では高級品だと思いました。種類もタイに比べて豊富ではないと感じています。

プロフィール



Surutwadee Pak-uthai
スルタワディ・パクウタイ(ニム)
タイ王国 チェンマイ出身

香川大学 農学研究科
アジア-アフリカ-環太平洋農学留学生特別コース

タイの食文化について教えてください。

ほとんどのタイ料理はスパイシーなものが多いです。タイ料理の中で、麺料理を紹介しましょう。タイのラーメン屋さんに入ると、まず麺の種類を選びます。麺の種類は5種類あります。バミー(普通の太さの小麦粉の麺)センミイ(細いお米の麺)センヤイ(日本のきしめんよりも太いお米の麺)センレック(普通の太さのお米の麺)ウンセン(春雨)の5種類。そして次にスープを入れるか入れないかを選びます。スープを入れない場合はガーリックオイルと絡めて食べます。そして具を選びます。私の好きな具はもやし、カナ(ちんげん菜のような緑の野菜)、ルークチン(肉だんご)、キヤオ(ワンタン)ですね。最後に、トッピングをします。トッピングの種類には砂糖、チリ、酢、塩ピーナッツのクラッシュなどがあります。とってもおいしいですよ。



トッピングの調味料



ラーメン

お墓参り、先祖について教えてください。

仏教徒は死後に火葬を行います。何人かの家族は遺骨を保存しますが、ほとんどの家族は灰を海か河に花と一緒に流します。タイ人にはお墓という概念はないんです。死後は魂は体には宿らず、天に召されます。

一年に一度、ロイカトーンというお祭りを行います。それは、旧暦12月の満月の夜に行われます。

お花に線香をさした灯籠の中には自分の髪の毛・爪、そして、コイン9バーツ(=9は縁起がいい数字の為)を入れる習慣があります。



灯籠

タイで流行している日本のものはありますか？

たくさんありますよ。日本の漫画ではドラえもん、ドラゴンボール、アラレちゃんなど。今はデスノートも流行っていますよ。あとゴレンジャーとか。若い女の子の間で、カトウーンや嵐、タッキーが人気があります。かわいくて、すらっとしている男の子が今タイでは人気があるのかな。

タイには日本料理のお店もあります。「ZEN」や「おいしいレストラン」という名前のお店があるんです。味はタイ人向ですが、日本人の人もきっと気に入ると思いますよ。



JICA四国 香川県国際協力推進員より

タイのお守りについて教えてください。



プラクルアン

日本にもお守りはあると思いますが、タイのお守りプラクルアンは日本と少し違っています。約90%のタイの人々が仏教徒ですので、私たちはブッタのイメージを保持するためにお守りを持っています。ブッタには種類があり、それぞれのブッタのイメージには異なった意味があります。左のお守りは木曜日生まれの人用。木曜日の色はオレンジ。曜日によって色も違います。

常備しているヤードムについて教えてください。

ヤードムは吸引薬で、中にメントールの成分の薬が入っています。鼻の奥に入れて吸い込んで使います。中には鼻に入れたまま、歩いている人もタイでは見かけますが……。

気分転換に使うのですが、風邪をひいたり、めまいを感じたときにも使います。頭痛も改善されて、使った後はとても気分がいいですよ。高校生ぐらいから自分専用のものを買って使っています。日本には売っていないので、タイで買って日本に持ってきているんです。



ヤードム



日本語学科の教え子たちと(中央 谷さん)

協力隊としてタイに2年間派遣されていました。今ではタイを第2のふるさとのように大切に想っています。研修を終えそれぞれの国に帰った後、彼らにとって香川が「行く」場所ではなく「帰る」場所となれば、こんなにうれしいことはありません。

わたしとタイとのつながりはまだ始まったばかりです。みなさんが彼らの国とつながるきっかけとなるような機会を作つていけたらと思っておりますので、お気軽にお問い合わせください。

ニムさんと同様のJICA(国際協力機構)の研修員として香川県に来ている方は、現在13名(タイ、カンボジア、ミャンマー、ネパール、フィジー、バヌアツ、キルギス共和国など7カ国)います。この研修員受入事業は自国の発展に役立ててもらうことを目的としたもので、開発途上国の技術者などを日本に招き、様々な分野の専門知識・技術を伝えています。香川では他に農村女性の生活改善や村づくりのための知識・技術を学ぶコースがオイスカ四国で実施されています。研修員は帰国後日本で学んだことを活かして自分たちの国の発展のために活躍しています。ニムさんが現在行っているオリーブの研究が、タイの女性たちの美白への夢を叶える日はそう遠くないかもしれません。また、研修員は技術取得だけではなく、様々な交流を通じて日本や日本人への理解を深めると同時に、日本と彼らの国との大切なパイプ役も担っています。私は青年海外

JICA四国 香川県国際協力推進員 谷祐喜子

e-mail : jicadpd-desk-kagawaken@jica.go.jp URL: http://www.jica.go.jp



ラッキー



チャーム

皆さん、奈良にいる鹿とドイツで飛んでいるテントウムシの共通点が分かりますか？テントウムシはドイツ語でMarienkäfer(マリエンケーフェル)と言い、直訳をしたら聖マリアの虫と言う意味になります。病気を直すためや子供を見守るために、聖マリアがテントウムシを人間界に送らせていると言われています。昔から、テントウムシは農民たちにとって大切な虫でした。なぜかというと、農作物に害を与える色々な害虫を食べているからです。ですから、テントウムシは聖マリアから私たちの生活を守ってくれるような動物だ！と言い伝えられています。その上、テントウムシの赤い色が恋愛を連想するので、ドイツの南の方やフランスでは、テントウムシが男性にとまつたらそろそろ結婚するという諺もたまに聞きます。奈良の鹿もテントウムシも神様から送られた動物で大切な役割を果たしているので、殺したら不幸が訪れるでしょう。

ドイツでは、動物だけではなく、動物が使っているものもジンクスになっている例があります。例えば、馬の馬蹄です。馬は力やたくましさの象徴で、昔から人間にとって大切な動物です。その大切な動物を守っている馬蹄が幸福を呼ぶものではないかということから、馬蹄はドイツのジンクスになりました。家の入り口の上に、馬蹄の口を下に向けたままつけます。そうすると、鬼や悪い者が入り口を通ったら、馬蹄は頭に落ちるという話があります。偶然に見つけた馬蹄は、逆に口を上に向けたままつければいいです。幸福が中に落ちるように！！！

【ペトラ ナーゲル】

皆さんは中国への観光経験がありますか。また、中国で彫刻されたいろいろなデザインの木造宝剣やくしなどを見つけたことがありますか。実際に中国ではどこでもそれらは桃の木で作ったものを売っています。中国語で桃木剣(テオンムージエン)と言います。なぜ、中国のどこでも卖っているのかというと、中国伝統的な道教の伝説によって、桃木剣は魔よけのはらきがあると言われているからです。

中国漢代の名著「風俗通義」によると、昔、中国では有名な人物—後裔という方がいたそうです。彼は力が抜群ですから、とても有名になりました。中国の伝説では、昔、世界は九つの太陽があり、人間は暑くてたまりませんでしたが、それを解決する方法がなかったのです。その時、後裔さんは大きな矢を作って、自分の抜群な力で八つの太陽を射て落としてしまいました。それからというもの、人間は幸せな生活を過ごすことができるようになりました。彼はなくなつてから、天国で宗布神となりました。その後、宗布神はよく一匹の猛烈な虎を連れて、桃の木の下を通る人間を判断して、もし人間であれば通過を許し、もし鬼であれば虎に食わせます。ですから、鬼は桃の木を非常に恐れるようになりました。人間は宗布神を尊敬し記念するために、桃の木でいろいろな魔よけのお守りを作っています。そしてそれは、魔よけの飾り物としても使われています。

今、中国でよく見られるのは、くし型のお守りです。また、宝剣も、魔よけのものとして家の玄関の上に掛けているのをよく見かけます。これらのお守りはすべて手作りですから、形と大きさがそれぞれ違います。もし、これらのものを道教の寺院で開眼すれば、何年か持つか、または何年か掛けたら、何年もの幸せが訪れるという説があります。

【樂 惠東】



韓国でもジンクスはいろいろなものがあります。今日はその中で試験日のジンクスについて紹介したいと思います。



皆さんは知っているかもしませんが韓国は大学受験がすごく大変です。その理由の一つは面積が狭いえ人口が都会に集中しているため競争が激しいからだと言われています。良い高校に入り良い大学に入って良い所に就職をしないといけないので一生が試験の連続かも知れません。そのせいか韓国では試験日にやるとだめな事がいっぱいあります。

まずは試験日にはワカメスープは絶対に飲みません。韓国では‘試験に落ちた’ということを‘すべった’とも言います。ワカメが水にぬれたらヌラヌラになってすべりやすくなるので、ワカメが入っているスープも飲まないです。韓国では誕生日にワカメスープを飲む習慣がありますが、もし誕生日と試験日が重なつたら、ワカメスープは絶対に飲みません。



そして、試験が近づいてきたら爪を切らないです。さらに、試験日には髪の毛を洗わない人もいます。その理由は爪を切ったり髪の毛を洗ったりしたら、今まで勉強したことが爪や髪の毛と共に流されちゃうからだそうです。

最近はこんなジンクスも迷信だと言って信じる人も少なくなりましたが、やっぱり気になってしまふのが正直なところです。

【林 善雅】



今月のテーマは「ラッキーチャームorジンクス」です。

国際交流員の皆さんに、各国のラッキーチャームorジンクスについて教えてもらいましょう。

【国際交流員紹介】

- ◆ペトラ ナーゲル(ドイツ／ベデン＝ヴュルテンベルク州 デュルランゲン出身)
- ◆欒 恵東(中国／西安出身)
- ◆林 善雅(韓国／江原道 春川市 出身)
- ◆アンドリュー コバーン(イギリス ノーフォーク ノーウィッチ出身)
- ◆ベンジャミン ブラウン(アメリカ オレゴン州 マックミンビル出身)

イギリスでは、幸運のジンクスの一つは蹄鉄の鉄尾が扉に留められていれば、幸運が舞い込むというものがある。私のおじさんは農家で、玄関のドアの上にラッキー蹄鉄を留めている。おじさんによると、蹄鉄の両端が上に向いてないと幸運は舞い込まない。そして両端が下に向いたらその蹄鉄の中に入っている幸運は全部その中から落ちてしまって、悪運になると言っていた。このジンクスの起源は何かというと、昔の聖人の話がでてくる。

AD959年カンタベリー大僧正となった聖ダンステンはもともと小さな鍛冶屋だった。悪魔から馬の蹄鉄を修理するよう頼まれた時、彼は悪魔の足に蹄鉄を打ち付けた。悪魔は大変痛がり、ダンステンは扉に蹄鉄が留められているときは絶対中に入らないという約束を悪魔に取り付けてから蹄鉄を取り外してやった！それから、一般人も蹄鉄を扉の上に留めておいたら、悪魔は絶対入ってこないと信じるようになった。

カササギはイギリスの昔の歌によると幸運にも不運にもなることが出来る。ある歌には
こういう歌詞がある：

One for sorrow, two for joy, three for a girl, four for a boy, five for silver, six for gold, seven for a secret, never to be told, eight for a wish, nine for a kiss, ten for a time of joyous bliss.

1から10まで数えるでしょう。カササギをその数だけ見たら、その言葉の通りになるといわれている。一匹は悲しみ、二匹は歓喜、三匹は女の子を授かる、四匹は男の子を授かる、五匹は銀が見つかる、六匹は金が見つかる、七匹は永遠まで言わない秘密、八匹は望みが叶う、九匹はキスをする、十匹見たらこれから無上の幸福がやってくる。

このようなわざがあるカササギ。イギリスでは、二匹のカササギの装飾品を家に置く人が多いと思う。



【アンドリュー コバーン】

「アメリカのジンクス」について記事を書くのを頼まれた時、「えっ、何で不運のことについて書いて欲しいのかなあ」と考えました。しかし日本では「縁起」の意味で使われている言葉のようですね。他言語から来ているからといって、まったく同じ意味がついているとは限らないみたいですね！

とにかく、英和辞典で調べたら jinx という言葉は確かに不運をもたらすものを指示します。アメリカのほとんどの人の意識にある普通に想像するのは「黒猫」や、「鏡割れ」や、「梯子を潜る」ことなどのよく知られているものですが、ご存知でしょうか？



「黒猫」といったら、自分が移動している道に黒猫が渡ったら不運をもたらします。歩いていても車を運転していても一輪車に乗っていても、目の前に黒猫が渡ると何かが起こると言われます。

「鏡割れ」はたぶん聞いたことがあるだろうと思います。鏡が割れたら七年間先は不運だと言われます。怖くないですか？そんな簡単なことだけでそんなに悪運が強いなんて。日本のお寺でもらうお守りはそれを帳消しにしてくれるのでしょうか。

「梯子」は多分一番わかりにくいジンクスです。壁に掛かっている梯子および脚立の下を潜ったら、それも不運な行動なんですよ。ずっと前からこれが妙なジンクスだと思っていましたが、建造などの業務で使われる梯子の下はかなり危ないところじゃないですか。それから「そこを歩いてはいけない！」という面白くない言葉よりは、人が潜らないようにするためにこのジンクスが作られたのではないかと思いました(同僚のイギリス人アンディーに聞いたら彼も同じ考え方です)。しかし、実際に調べてみたらこのジンクスの説明はもっと面白いですよ。梯子を壁に掛かると妙な形が作られます。その形が絞首台に似ているため、昔の人はできるだけその下の方(つまり首が絞められる所)を避けました。「黒猫」や「鏡」のジンクスも調べてみたらきっと面白い説明があるでしょう。

皆さんにとって縁起が良いことが起こりますように……！

【ベンジャミン ブラウン】

-中国と韓国の新しい国際交流員をご紹介します-



ラン
樂 惠東

中国 陝西省 西安市 出身

私は陝西省からの新任国際交流員の樂惠東と申します。中国と日本は二千年以上の友好往来の歴史を持っていますが、香川県と陝西省の友好提携も10年以上になりました。これから両省県の友好関係を深めるために、皆様と一緒に頑張ろうと思います。

2年前に、私は行政研修生として日本の京都府国際課で10ヶ月間勉強したことがあります。その時に多くの日本人と交流を深め、日本の有名な観光地に行きました。

その時から、日本人の優しさとまじめさ、また新しい日本社会が少し分かってきました。今回も香川県で多くの日本人と友好を深め、日本のことを探り理解して、帰国してから中国人に伝えたいと思っています。

私は日本に来る前に、中国陝西省国際交流センターに勤めていましたが、主な仕事は中国にいらっしゃる日本人に中国と陝西省のことを紹介することです。香川県に来てからも、中国語入門講座やグローバルセミナーなどのチャンスを通じて、是非中国、陝西省のことを出来るだけ自分の力で県民の皆様に紹介したいのです。

私の故郷は陝西省で一番北のところである榆林(ゆりん)という所にあります。砂漠に囲まれた町で、年間の降水量は300ミリぐらいです。香川県に来てからは、綺麗な町並み、すがすがしい空気、広大な海などを持っている香川県での生活を楽しみたいと思っています。



イム
林 善雅

韓国 江原道 春川市 出身

アンニヨンハセヨ！！私は4月から香川県庁国際課に配属された韓国の国際交流員、林善雅(イム・ソナ)と申します。これからもよろしくお願ひします。

皆さん～冬、ヨン様、マフラーなどと言つたら何を思い出しますか？そう～冬ソナですね。私の故郷は冬ソナの撮影地で有名な春川(チョンチョン)です。春川は韓国でも自然が素敵で湖が多い湖畔の町で有名です。それだけではなく、最近は日本の方々にも知られているダッカルビ(辛い鶏炒め)やマックッス(冷麺風おそば)などの本場もあります。まだ行ったことない方はおすすめですよ～☆

私は大学で観光経営を専攻しました。これから韓国の良い所を皆さんに紹介したいと思っています。特技は韓紙工芸です。韓国の伝統的な紙を使って鏡を作ったりランプを作ったりします。趣味は水泳といろいろな音楽を聴くことが好きです。

香川は今回が初めてですが2004年には富山で交換留学生として勉強ことがあります。来る前から日本の友達に「香川はうどんが有名だよ～」という話をたくさん聞いたので一体どんな所かなあつてすっごく楽しみでした。4月13日、香川に着いて感じた初印象はやっぱり「うどん」！！空港で初めて食べたのがうどん、どこに行ってもあるのがうどんの店！！香川に来て1ヶ月ぐらいになりますが、最近暑いときは「ぶっかけうどん」が食べたくなってもう香川人になった気がします。(笑)それだけではなく自転車に乗ってちょっと行けば山も海も綺麗な島々もあってとても素敵な所だと思います。

こんな素敵なところでの生活が本当に楽しみです。そして皆さんの良い友達になれるように頑張りたいと思いますので韓国社会、韓国人、そして韓国の芸能界などなど何でも気になる事があれば気軽に聞いてくださいね。

平成19年度 海外技術研修員来県

開発途上国の社会的、経済的発展に協力するため、青年を本県に招致し、県の試験研究機関や民間企業等でそれぞれ必要とする技術を習得してもらう海外技術研修員制度。昭和47年度から毎年実施し、現在までに34カ国382名を受け入れています。

今年は中国、ブラジル、ペルー、ベトナムの4カ国6名の研修員を迎えます。

6月末から12月中旬まで各研修所でがんばっています。
見かけたら気軽に声をかけてくださいね。



左から寇小芹(中国) 張瑜(中国) 楊月琴(中国)
北浦ダリラ亜紀(ブラジル) グエン・ティ・ハイ・ビン(ベトナム)

第18回外国人による日本語弁論大会 出場者大募集!

在県外国人の方々に「香川」や「日本」についての考え方や意見を日本語で発表していただきます。



- ◆日時:9月15日(土)13:00~16:30
- ◆場所:アイパル香川3階大会議室
- ◆応募資格:香川県在住の外国人10名程度
(ただし過去の本大会の入賞者は不可)
- ◆テーマ:この大会の趣旨に添つたものであれば自由
- ◆弁論時間:5分~7分
スピーチ終了後に内容についての簡単な質問があります
- ◆申込締切:7月28日(土)必着

◆申込方法:申込用紙に必要事項を記入し、スピーチを録音したテープ(スピーチの前に、氏名・国籍・演題を入れる)と原稿の3点を一緒にして、協会まで郵送または持参してください。録音したスピーチと原稿を審査基準に基づき事前選考し、出場者を決定します。その結果は、8月4日(土)までに応募者に通知します。

[申込書等は各学校(大学、高専、日本語学校等)またはアイパル香川にあります]

◆審査基準:テーマ、内容の構成、語句の使い方、話し方、流暢さ、内容についての理解(スピーチ終了後の質問による)
※内容は感想にとどまらず、自分の考え方や意見を述べたものであること。

◆表彰等:優秀者4名の方を表彰し、併せて副賞を贈呈。
また、他の出場者全員に参加賞を贈呈。

◆問合せ:(財)香川県国際交流協会
TEL087-837-5908 FAX087-837-5903

外国語夏期特別編

マレー語 タイ語 中国語



県内で学ぶ機会の少ないマレー語、タイ語、そして中国語講座を開催します。この機会に、アジアの魅力的な言葉を勉強してみませんか。



- ◆日時:中国語 7月7日(土)、21日(土)、28日(土) 13:00~15:00
マレー語 7月14日(土)、21日(土)、28日(土) 10:00~12:00
タイ語 7月14日(土)、21日(土)、28日(土) 13:00~15:00
- ◆場所:アイパル香川3階会議室
- ◆講師:県内在住留学生(マレーシア、タイ)
香川県国際交流員(中国) 漢 惠東
- ◆定員:各30名(先着順)
- ◆受講料:3,000円(テキスト代含む)
- ◆申込み:受講料を添えて(財)香川県国際交流協会まで

